

平成25年度
事業報告書

平成25年4月1日から
平成26年3月31日まで

公益財団法人 福岡労働衛生研究所

※ 平成25年度 公益目的事業報告

当法人は、労働者の健康管理と健康の保持増進及び地域住民の保健予防、健康保持の徹底を期し、以て産業の発展と住民の健康増進に寄与する事を目的としている。平成24年度4月に内閣府認定の公益財団法人として再スタートし、2年目の平成25年度は、社会全体及び不特定多数の方々の利益を念頭に置いて、更なる公衆衛生の向上、勤労者の福祉向上、高齢者の福祉の増進、学術及び科学技術への振興に寄与すべく活動を行った。

<平成25年度 重点実施事項>

平成25年度においては事業計画の重点事項に基づき、次の事項を実施した。

- ①市町村住民の基本健診、特定健診、特定保健指導とがん健診について、継続した各健診の受診を各市町村担当部署と共同で検討を持ちながら積極的に働き掛け、地域住民の健康増進を推進するとともに医療費の削減をも目的としながら推進した。
- ②巡回健診においては胃部・胸部併用X線デジタル健診車及び胸部デジタル健診車を増車（次ページ参照）、さらに従来の可搬型胸部撮影装置をデジタル化し（次ページ参照）、デジタル画像への移行を推進、並びに新規導入及び更新医療機器についてもデジタル対応型の機器を導入し精度管理の向上を図った。
- ③施設健診では16列マルチスライスヘリカルCTを活用し、じん肺、石綿の二次健診、肺がん健診を推進し、更に土日等に前年より9日開設日を増やし顧客の受診機会を増加させたが、増員にはつながっておらず今後の課題を残した。
- ④現代社会の重要課題であるメンタルヘルス不調者の早期発見と適切な対応の為、臨床心理士のスキルアップの取り組みをスタートし、産業医、保健師、臨床心理士等を中心にそれらの対応と、更には発生させない為の取り組みを推進した。
- ⑤作業環境測定においては、有害業務に従事する労働者に対する特殊健康診断の結果と有害環境の正確な評価のために作業環境測定の結果を一体として分析、特にコバルトやエチルベンゼンの項目追加等の増加を見た。また、産業医、作業環境測定士が連携を取り、作業環境管理、作業管理、健康管理の徹底と作業環境改善を実践した。
- ⑥公益法人認定法第2条第4項 別表(第2条関係) 3, 4, 6, 8号及び離島僻地等の公益目的事業の推進展開については、高齢者の受診増につながったが、その他は前年並みにとどまった。
- ⑦今後の重要課題となる平成26年度より開設予定の延岡健診センターについて、延岡市及び近隣地域並びに宮崎県への普及・広報活動を展開した。

<基本実施事項>

- ※ 安全衛生法、健康増進法等各種法律に基づく健康診断を実施した。（巡回・施設）
- ※ 厚生労働省委託等に基づく特殊健康診断を実施した。
- ※ 全国健康保険協会・企業健康保険組合・各種共済組合等による被保険者・被扶養者に対する生活習慣病健康診断・特定健康診断等を実施した。
- ※ がん対策基本法に基づく各種ガン検診を実施した。
- ※ 各種健康診断による有所見者に対する二次健康診断・精密検査及び労災保険二次健康診断等を実施した。
- ※ 労働安全衛生法に基づき労働者の健康づくりを推進していくため、健康づくりの必要性の説明、健康づくりへの理解と導入を推進実施した。
- ※ 健康測定を実施し、さらに科学的に分析した運動処方を作成して、各人が合理的な健康づくりを行い、健康の保持増進を図るよう指導した。
- ※ 産業医活動及び健康診断の結果、二次検査対象者の受診の徹底を図るとともにその結果に基づき、医師、保健師及び管理栄養士等による保健指導・栄養指導・特定保健指導等の事後指導を実施した。
- ※ 特定労働者派遣事業における産業保健スタッフ派遣を実施した。
- ※ 労働安全衛生法並びに作業環境測定法に基づく事業場の作業環境測定の実施と、局所排気装置等定期自主検査の実施及び環境改善指導を実施した。
- ※ 事務所衛生基準規則に基づく事務所内空気分析及び照度、粉塵等の測定を実施した。
- ※ 騒音障害防止のためのガイドラインに基づく騒音測定を実施した。
- ※ 石綿障害予防規則に基づく石綿除去工事における石綿濃度測定を実施した。

<平成25年度 事業実施設備機器>

巡 回					施 設				
	H23実績	H24実績	H25計画	H25実績		H23実績	H24実績	H25計画	H25実績
胸部専用健診車	5台	5台	5台	5台	胸部X線撮影装置(FCR含)	3台	3台	3台	3台
胸部専用DR健診車	1台	1台	2台	2台	胃部X線撮影装置	4台	4台	4台	4台
胃部専用健診車	4台	4台	4台	4台	ヘリカルCT(マルチスライス)装置	1台	1台	1台	1台
胃胸部併用DR健診車	5台	7台	8台	8台	X線断層撮影装置	1台	1台	1台	1台
胃胸部併用健診車	6台	6台	6台	6台	乳房X線撮影装置	1台	1台	1台	1台
子宮ガン健診車	1台	1台	1台	1台	心電計	3台	3台	3台	3台
マンモグラフィ健診車(DR含)	2台	2台	2台	2台	超音波診断装置	3台	3台	3台	3台
超音波健診車	2台	2台	2台	2台	骨粗鬆症健診装置	1台	1台	1台	1台
骨粗鬆症健診車	1台	1台	1台	1台	その他施設内健診に必要な設備	1式	1式	1式	1式
可搬型X線装置(DR)	0台	0台	1台	1台					
補助車	6台	4台	6台	6台					
その他巡回健診に必要な設備	1式	1式	1式	1式					
健 康 増 進					作 業 環 境 測 定				
	H23実績	H24実績	H25計画	H25実績		H23実績	H24実績	H25計画	H25実績
健康測定車	1台	1台	1台	1台	作業環境測定機器	1式	1式	1式	1式
エルゴメーター	19台	19台	19台	19台	分析装置	1式	1式	1式	1式
諸健康測定機器	2式	2式	2式	2式					
保健指導車	6台	6台	6台	6台					

<平成25年度 事業実施構成人員表>

巡 回					施 設				
	H23実績	H24実績	H25計画	H25実績		H23実績	H24実績	H25計画	H25実績
医 師	15名	15名	15名	15名	医 師	10名	10名	10名	10名
診療放射線技師	10名	10名	10名	10名	薬 剤 師	1名	1名	1名	1名
臨床検査技師	5名	5名	5名	5名	診療放射線技師	6名	6名	6名	6名
看 護 師	13名	13名	13名	13名	臨床検査技師	5名	5名	5名	5名
マネージャー	19名	19名	19名	19名	看 護 師	6名	6名	6名	6名
					管理栄養士	2名	2名	2名	2名
					事務係	4名	4名	4名	4名
健 康 増 進					作 業 環 境 測 定				
	H23実績	H24実績	H25計画	H25実績		H23実績	H24実績	H25計画	H25実績
医 師	18名	18名	18名	18名	労働衛生コンサルタント(医師)	2名	2名	2名	4名
保健師	11名	11名	11名	11名	作業環境測定士(第1種)	4名	4名	4名	4名
健康運動指導士	6名	5名	5名	5名	作業環境測定士(第2種)	1名	0名	0名	0名
ヘルスケアトレーナー(運動指導兼任)	3名	3名	3名	3名					
産業保健指導者(保健師兼任)	3名	2名	2名	2名					
産業栄養指導者(施設栄養士兼任)	1名	1名	1名	1名					
心理相談員(保健師兼任)	4名	2名	2名	2名					
臨床心理士	1名	1名	1名	1名					

<健康診断>

年度 健診種別	平成23年度実績		平成24年度実績		平成25年度計画		平成25年度実績		前年対比 (%)	
	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数
定期健診 (一般・成人)	48,010	393,460	47,009	378,172	47,116	377,746	47,257	387,492	100.5%	102.5%
雇入れ健診	874	2,234	924	2,203	930	2,211	928	2,318	100.4%	105.2%
有機溶剤健診	1,735	13,064	1,511	11,555	1,500	11,490	1,804	13,630	119.4%	118.0%
鉛健診	99	547	107	474	110	480	76	448	71.0%	94.5%
じん肺健診	431	1,692	433	1,949	450	1,980	672	2,649	155.2%	135.9%
VDT健診	473	4,457	476	3,104	480	3,150	402	2,742	84.5%	88.3%
特化物健診	1,657	10,118	1,492	9,355	1,670	9,830	1,580	9,928	105.9%	106.1%
その他の特殊健診	1,236	10,917	1,030	9,604	1,060	9,670	946	8,671	91.8%	90.3%
総合健診等	1,940	2,466	1,725	2,255	1,750	2,260	1,638	2,158	95.0%	95.7%
婦人科健診	5,814	28,052	6,140	28,078	6,200	28,900	4,313	29,662	70.2%	105.6%
二次検査	1,715	3,535	1,645	3,925	1,680	4,030	1,630	2,746	99.1%	70.0%
その他	55	63	57	67	60	65	54	156	94.7%	232.8%
合計	64,039	470,605	62,549	450,741	63,006	451,812	61,300	462,600	98.0%	102.6%

(担当・企画渉外部)

< 巡 回 >

年度 健診種別	平成23年度実績		平成24年度実績		平成25年度計画		平成25年度実績		前年対比 (%)	
	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数
定期健診 (一般・生活)	26,227	356,510	24,688	341,413	24,639	340,730	25,737	352,231	104.2%	103.2%
雇入れ健診	103	859	98	819	98	817	95	739	96.9%	90.2%
有機溶剤健診	1,507	12,672	1,271	11,172	1,270	11,100	1,520	13,142	119.6%	117.6%
鉛健診	92	538	97	461	100	470	69	435	71.1%	94.4%
じん肺健診	307	1,421	301	1,622	310	1,650	418	2,144	138.9%	132.2%
VDT健診	250	4,005	297	2,808	300	2,850	269	2,515	90.6%	89.6%
特化物健診	1,528	9,837	1,335	9,054	1,500	9,500	1,513	9,820	113.3%	108.5%
その他の特殊健診	1,113	10,721	925	9,444	950	9,500	819	8,452	88.5%	89.5%
婦人科健診	1,631	22,253	1,861	22,209	1,900	23,000	1,211	23,485	65.1%	105.7%
二次検査	64	1,701	57	2,211	60	2,250	62	1,067	108.8%	48.3%
その他	13	15	21	24	20	20	29	127	138.1%	529.2%
合計	32,835	420,532	30,951	401,237	31,147	401,887	31,742	414,157	102.6%	103.2%

中小企業、大手半導体メーカーなどは不況により対象者自体が減少。また有機溶剤などは水溶性化により事業所あたりの健診数は減少している。しかし、化学系工場を新規に4社受注したことにより有機溶剤、特化物が結果的に増加した。じん肺は新規化学工場分で増。二次検査大手メーカーの有所見者健診の内、血液肝機能検査など廃止。1次健診にて受診が推進された。胃の管理者も同様。その他、健保組合も2次健診の補助打ち切り。保険診療にてホームドクターの医師にて受診。

< 施 設 >

年度 健診種別	平成23年度実績		平成24年度実績		平成25年度計画		平成25年度実績		前年対比 (%)	
	業場数	受診者数	業場数	受診者数	業場数	受診者数	業場数	受診者数	事業場数	受診者数
定期健診 (一般・生活)	21,783	36,950	22,321	36,759	22,477	37,016	21,520	35,261	96.4%	95.9%
雇入れ健診	771	1,375	826	1,384	832	1,394	833	1,579	100.8%	114.1%
有機溶剤健診	228	392	240	383	230	390	284	488	118.3%	127.4%
鉛健診	7	9	10	13	10	10	7	13	70.0%	100.0%
じん肺健診	124	271	132	327	140	330	254	505	192.4%	154.4%
VDT健診	223	452	179	296	180	300	133	227	74.3%	76.7%
特化物健診	129	281	157	301	170	330	67	108	42.7%	35.9%
その他の特殊健診	123	196	105	160	110	170	127	219	121.0%	136.9%
総合健診等	1,940	2,466	1,725	2,255	1,750	2,260	1,638	2,158	95.0%	95.7%
婦人科健診	4,183	5,799	4,279	5,869	4,300	5,900	3,102	6,177	72.5%	105.2%
二次検査	1,405	1,558	1,319	1,441	1,350	1,500	1,348	1,459	102.2%	101.2%
労災二次健診	246	276	269	273	270	280	220	220	81.8%	80.6%
その他	42	48	36	43	40	45	25	29	69.4%	67.4%
小計	31,204	50,073	31,598	49,504	31,859	49,925	29,558	48,443	93.5%	97.9%
保険診療	276	548	279	556	280	550	285	570	102.2%	102.5%
合計	31,480	50,621	31,877	50,060	32,139	50,475	29,843	49,013	93.6%	97.9%

雇入れ健診については、1.2.3月で増加傾向。数十名以上対象者がある事業所は巡回実施していたが、65歳までの雇用制度開始の影響で定年退職者の減少、新入社員の補充減少があり、1事業所人数、数名単位が多くなった。<有機溶剤>大阪の印刷会社で使用されていた1.2ジクロロプロパン及びジクロロメタン等の有機溶剤に起因する胆管がんの集団発生があり、行政の強い指導により、受診者が増加した。<じん肺>有害物質が新たに法定健診化される中(インジウム、コバルト、エチルベンゼン等)、事業所側に有害物質の危険性が理解されてきた。<VDT健診及びその他の特殊健診>パソコン業務が当たり前となり、法定でないVDT健診を取りやめる事業所が増えてきた。逆に指導管掌であるアーク健診がじん肺健診増加の影響で増加している。<特定化学物質健診>特に有機溶剤塗装業務事業所は、大多数が法定健診化されたエチルベンゼンを実施義務となり、対象者が増加、施設健診より巡回健診へ移行する事業所が多くなった。

(担当・企画渉外部)

<健康増進>

年度 健診種別	平成23年度実績		平成24年度実績		平成25年度計画		平成25年度実績		前年対比 (%)	
	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数
健康測定	439	8,261	156	1,999	159	2,078	190	2,872	122%	144%
健康セミナー			197	4,989	209	4,960	156	4,069	79%	82%
産業医	3,304	—	3,352	—	3,555	—	3,564	—	106%	—
特定保健指導	395	1,387	375	1,387	388	1,651	351	1,207	94%	87%
保健指導	354	1,392	221	1,392	222	1,587	204	1,593	92%	114%
栄養指導	—	—	—	—	42	718	41	424	—	—
メンタルヘルスサポート	—	—	63	1,167	102	983	115	1,725	183%	148%
合計	4,492	11,040	4,364	10,934	4,677	11,977	4,621	11,890	106%	109%

産業医→新規契約18事業場 ・ 特定保健指導→保健師出向へ変更のため回数減 ・ 保健指導→派遣回数の増加 ・ 健康測定→新規契約4事業場+対象者増12事業場 ・ 健康セミナー→科目移動6事業場及び入札減2事業場 ・ メンタルヘルス→新規契約17事業場 ・ 栄養指導→新規契約6事業場+科目移動7事業場

※平成24年度計画から、健康測定と健康セミナーを分割 (担当・健康増進部)

※平成24年度計画から、保健指導とメンタルヘルスサポートを分割

※平成25年度計画から、健康測定及び健康セミナーから栄養指導を分割

<作業環境測定>

年度 健診種別	平成23年度実績		平成24年度実績		平成25年度計画		平成25年度実績		前年対比 (%)	
	事業場数	測定点数	事業場数	測定点数	事業場数	測定点数	事業場数	測定点数	事業場数	測定点数
有機溶剤	473	5,254	493	6,195	565	6,085	615	6,976	124.7%	112.6%
粉じん	118	1,813	119	1,923	115	1,765	128	2,133	107.6%	110.9%
(石綿)	(26)	(416)	(30)	(162)	(20)	(140)	(17)	(197)	56.7%	121.6%
金属	30	208	38	404	26	285	50	436	131.6%	107.9%
特定化学物質	145	1,025	145	1,072	120	1,025	197	2,608	135.9%	243.3%
事務所(CO、CO ₂ 等)	1,112	3,325	1,172	3,331	1,240	3,198	1,192	3,409	101.7%	102.3%
騒音	29	983	42	1,529	45	1,420	51	1,831	121.4%	119.8%
その他	64	125	65	135	40	76	122	327	187.7%	242.2%
合計	1,997	13,149	2,104	14,751	2,171	13,994	2,372	17,917	112.7%	121.5%

有機溶剤について→大手及び中堅等の新規獲得で増加
 金属について→コバルトの測定対象物質追加に伴い、既存事業所で項目追加
 特定化学物質について→エチルベンゼンの測定対象物質追加に伴い、既存事業所における塗装作業場に項目追加
 その他について→車体整備等の組合3団体の追加事業で局所排気装置定期自主検査が項目追加

※()内は吹き付けアスベスト除去工事におけるアスベスト粉じん濃度測定

(担当・環境測定部)

その他の保健活動

平成25年度は、職域、地域における山間部・僻地及び離島での健診、社会的弱者・高齢者の健診、中小零細団体健診を実施するとともに、その結果に基づく保健指導、健康教育、環境測定などを実施した。

山間部・僻地など僻地健診

年度 健診地域	平成23年度実績		平成24年度実績		平成25年度実績	
	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数
郡部	4,544	185,815	4,882	185,759	5,053	198,717
都市	3,087	117,650	3,096	115,275	3,113	119,542
合計	7,631	303,465	7,978	301,034	8,166	318,259
郡部の割合	60%	61%	61%	62%	62%	62%

※福岡市・北九州市の事業所を都市部、それ以外の事業所を郡部として日程システムより集計

離島健診（上記の内数）

年度 健診地域	平成23年度実績		平成24年度実績		平成25年度実績	
	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数
離島	16	485	16	589	16	455
合計	16	485	16	589	16	455

今年度主な変化は113人と、人数の多かった奄美大島の大手スーパー店舗健診がなくなった。

事業所数としては変化がないが、上記の代わりに、対馬の健診11人が追加。

社会的弱者等の健診

年度 受診者種別	平成23年度実績		平成24年度実績		平成25年度実績	
	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数	事業場数	受診者数
社会的弱者	35	2,051	34	1,934	33	1,830
合計	35	2,051	34	1,934	33	1,830

今年度老健施設の4つがなくなり、老人ホームが3つ増加。

高齢者の健診（65歳以上）

年度 区分	平成23年度実績		平成24年度実績		平成25年度実績	
	総数	割合	総数	割合	総数	割合
	内高齢者		内高齢者		内高齢者	
職域	242,873	6.9%	240,258	7.6%	263,796	7.6%
	16,796		18,144		19,921	
地域	20,796	39.8%	21,226	42.3%	21,256	43.7%
	8,278		8,983		9,299	

※健診システム(IRIS)より年齢別人数を集計

中小零細団体の割合（300人未満）

年度 団体規模	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	団体数	団体数	団体数
1～9人	4,265	4,154	4,047
10～29人	1,560	1,534	1,520
30～49人	641	813	838
50～99人	652	667	756
100～299人	489	673	765
300～999人	262	310	341
1000人以上	168	287	471
合計	8,037	8,438	8,738
300人未満団体の割合	94.65%	92.92%	90.71%

嘱託産業医 中小零細企業の受託状況

事業場規模	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
300 人 以 上	58	49	68
299 ～ 50 人	142	148	141
50 人 未 満	41	41	39
そ の 他	45	53	47
合 計	286	291	295
300 人 未 満 団 体 割 合	80%	83%	77%

作業環境測定 郡部・山間部・僻地の測定状況

測定地域	平成23年度実績		平成24年度実績		平成25年度実績	
	事業場数	割合	事業場数	割合	事業場数	割合
	内郡部		内郡部		内郡部	
郡部・山間部・僻地	410	62.7%	434	64.7%	447	61.5%
	257		281		275	

※福岡市・北九州市の事業所を都市部、それ以外の事業所を郡部として日程システムより集計
(担当・企画渉外部)

<次世代人材育成・調査・研究・広報活動等>

平成25年度においても公衆衛生の向上・勤労者の福祉の向上・高齢者の福祉の増進に寄与し、不特定多数の者の利益に貢献をする為、健康診断における貴重なデータを元に、多数の講演やセミナーを開催及び共同研究、学会発表、並びに国・県への情報提供等を実施した。更には医療系大学等の実習生の受け入れを通じて次世代の若者の育成・教育等をも実施し、多数の公益目的事業活動を行った。

- 1、 産業保健・労働衛生普及活動広報活動
- 2、 講習会・研修会等への講師派遣活動
- 3、 外部団体からの教育実習・研修生の受け入れ等
- 4、 行政・教育機関等受託研究及び共同研究
- 5、 外部学会への発表参加を通じて、知識の向上、レベルアップをはかる
- 6、 外部関係団体への参加

<高齢者・疾病者等への健康管理事業（運動機能回復指導含む）>

(担当・情報管理部)

附属明細書

平成25年度事業報告の附属明細書について、事業内容を補足すべき重要な事項は存在しない。